

事務事業名	広域行政推進関係費										担当課	部課名	企画政策部企画政策課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	09	細目	001	説明	01	課等の長	三ツ井 幸子	電話	6500、2174

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 37 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	藤沢市、茅ヶ崎市及び寒川町の2市1町による湘南広域都市行政協議会において、広域的な連携による住民サービスの向上、地域の活性化及び行政の合理化と効率化の実現のため、行政事務、都市農業、地球温暖化防止、文化振興、産業振興等、各分野の調査研究及び事業等を実施する。さらに、横浜市及び隣接する7市による8市連携により、「行政サービスの向上」「地域コミュニティの活性化」「持続可能な成長・発展」等を目指し各種会議を開催する。また、その他の近隣市との間においても、共通した行政課題の解決に向けて情報共有及び検討、協議等を行う。						
対象	1. 個人	市民					438,968 人
根拠法令等	その他(要綱等) 湘南広域都市行政協議会規約						
事業実施内容	各市町の関係部署の職員で構成する7つの専門部会と2つの分科会により、各取組に関する連絡調整や調査研究を行った。また、協議会の取組に関する進捗管理や基本的な事項を決定するため、2市1町の市長・町長等で構成する定例会を3回、企画担当部長等で構成する幹事会を5回開催した。 <専門部会等開催状況> 1. 事務研究部会(14回) 2. 都市農業部会(10回) 3. 広域ごみ処理部会(16回) 4. 広域文化活動部会(2回) 5. 広域情報部会(2回) 6. 広域環境部会(3回) 7. 産業振興部会(1回) なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、一部の事業は変更のうえ実施又は中止した。 ・変更した事業 男女共同参画特別講演会ほか2事業 ・中止した事業 湘南花の展覧会ほか6事業 <8市連携の取組> 1.市長会議の開催 2.部局長級・課長級会議の開催 3.スタディミーティングの実施 4.専門人材の育成・確保に関する検討会の実施 5.海洋プラスチックごみ削減のための啓発活動に関する検討会の実施						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 221 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主要内容
		旅費	21 千円	会議等出席旅費
		需用費	60 千円	コピー用紙等事務用品
		負担金補助及び交付金	140 千円	湘南広域都市行政協議会関係市町負担金
財源内訳	R3年度 支出済額 221 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ()		
		一般財源	221 千円	

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.70人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.70人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
コスト	支出	行政費用 A	6,894	7,020	7,827	7,224
		(1)現金を伴う支出 (千円)	6,969	7,014	7,830	7,223
		事業費(支出済額)	224	211	214	221
		償還金利息	0	0	0	0
		人件費合計(①+②+③)	6,745	6,803	7,616	7,002
		①常時勤務職員等の給与等	6,417	6,399	7,237	6,710
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0
		③退職金相当額	328	404	379	293
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	-75	6	-3	1
		①減価償却費	0	0	0	0
		②退職給与引当金繰入額	-75	6	-3	1
		③不納欠損額	0	0	0	0
④その他 ()	0	0	0	0		
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		16.06 429,317	16.21 433,060	17.99 435,121	16.46 438,968	
成果実績	指標名	目標	単位	実績	単位	
		-		-		
上記指標名の設定ができない理由		7つの専門部会と2つの分科会等において連絡調整や調査研究を行っているが、その性質的に成果は数値で表せない。				

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	企画政策部	氏名	宮原 伸一	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	企画業務関係費										担当	部課名	企画政策部企画政策課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	09	細目	001	説明	02	課等の長	三ツ井 幸子	電話	2174

1. 事業概要

事業開始年度	平成 18 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	国・県の動向や社会経済情勢の急激な変化、多様化する市民ニーズに対応するため、政策の総合調整、重要施策に係る企画立案を行うとともに、緊急性の高い重要な課題に対して迅速な対応を図る。				
対象	1. 個人	市民			438,968 人
根拠法令等					
事業実施内容	重要施策の企画立案を行うとともに、次の事業内容の他、年度途中に発生した緊急かつ重要な特定課題に対する施策等の総合調整を図った。 1.「市政運営の総合指針2024」の推進・市民意識調査の実施 2.SDGs(持続可能な開発目標)の推進 3.総合教育会議の運営と教育に関する大綱の周知 4.新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に関する庁内取りまとめ及び申請 5.マルチパートナーシップの推進及び大学連携(「孤独」に関する4大学へのヒアリングなど) 6.未来共創会議の実施 7.ふじさわ「まち・ひと・しごと」ビジョンの改定 8.地方創生推進交付金にかかる庁内取りまとめ及び申請(「ふじさわ夢チャレンジ」など)				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 3,570 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主要内容
		需用費	592 千円	事務用品、市民意識調査返信用封筒等
		役員費	863 千円	市民意識調査郵送料、総合教育会議速記料
財源内訳	R3年度 支出済額 3,570 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金	495 千円	
		県支出金		
		その他 ()		
		一般財源	3,075 千円	

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	3.60人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	3.60人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	1.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度						
コスト	支出	行政費用 A	48,312	30,477	36,287	43,719					
		(1)現金を伴う支出 (千円)	48,184	34,666	36,903	41,905					
		事業費(支出済額)	3,858	3,566	2,871	3,570					
		償還金利息	0	0	0	0					
		人件費合計(①+②+③)	44,326	31,100	34,032	38,335					
		①常時勤務職員等の給与等	42,168	29,251	31,014	34,507					
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	1,395	2,324					
		③退職金相当額	2,158	1,849	1,623	1,504					
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	128	-4,189	-616	1,814					
		①減価償却費	0	0	0	0					
②退職給与引当金繰入額	128	-4,189	-616	1,814							
③不納欠損額	0	0	0	0							
④その他 ()	0	0	0	0							
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		112.53	429,317	70.38	433,060	83.40	435,121	99.59	438,968		
成果実績	指標名	市民意識調査	目標	-	単位	-	単位	-	単位	80	単位
		「誰もが快適に暮らせ、居心地の良いまちであること」	実績	78.3	単位	79.6	単位	80	単位	80	単位
	備考	市民意識調査の実施時期は10月～11月。									

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	企画政策部	氏名	宮原 伸一	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	企画管理運営費										担当	部課名	企画政策部企画政策課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	09	細目	001	説明	03	課等の長	三ツ井 幸子	電話	2174

1. 事業概要

事業開始年度	平成 18 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	市政運営に係る企画業務に関する課題の把握に役立てるため、情報収集、資料作成等を行う。				
対象	1. 個人	市民			438,968 人
根拠法令等					
事業実施内容	1.国及び県への市長会要望提出(要望の庁内取りまとめ、要望内容の調整、要望書の作成) 2.県及び政党への藤沢市独自要望活動の実施(要望の庁内取りまとめ、要望内容の調整、要望書の作成) 3.神奈川県鉄道輸送力増強促進会議への要望提出(要望の庁内取りまとめ、要望内容の調整、要望書の作成) 4.各種協議会等からの資料提供を通じた情報収集及び講演会(内外情勢調査会)への参加 ※藤沢市都市問題研究会については、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、開催中止 5.政策会議の議題の取りまとめ及び議事録の作成 6.茅ヶ崎市と合同で作成する「公共施設の利用案内」の取りまとめ及び調整				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		3	事務事業に関わる職員数(任用形態別)	
	844 千円	費目	支出済額(千円)			主な内容
		需用費	447 千円			事務用品等
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		3	※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く 会計年度任用職員(配置数) 0.00人	
	844 千円	費目	支出済額(千円)			
		分担金・負担金				令和3年度
		使用料・手数料				常時勤務職員※ 3.60人工
		国庫支出金				短時間勤務職員(再任用・任期) 0.00人工
		県支出金				合計 3.60人工
	その他()					
	一般財源	844 千円				

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
		行政費用 A	36,362	35,808	33,243	38,669			
		(1)現金を伴う支出 (千円)	31,672	34,575	33,859	36,855			
		事業費(支出済額)	1,560	1,447	1,222	844			
		償還金利息	0	0	0	0			
		人件費合計(①+②+③)	30,112	33,128	32,637	36,012			
		①常時勤務職員等の給与等	25,668	29,251	31,014	34,507			
		②会計年度任用職員の報酬等	3,130	2,028	0	0			
		③退職金相当額	1,314	1,849	1,623	1,504			
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	4,690	1,233	-616	1,814			
		①減価償却費	0	0	0	0			
		②退職給与引当金繰入額	4,690	1,233	-616	1,814			
		③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他()	0	0	0	0					
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		84.70	429,317	82.69	433,060	76.40	435,121	88.09	438,968
成果実績	指標名	目標	-	-	-	-			
		実績	-	-	-	-			
上記指標名の設定ができない理由		全庁、部内の取りまとめ及び情報収集に資する業務であるため。							

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	企画政策部	氏名	宮原 伸一	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	公共資産活用関係費										担当課	部課名	企画政策部企画政策課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	09	細目	003	説明	01	課等の長	三ツ井 幸子	電話	2172

1. 事業概要

事業開始年度	平成 21 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	公有地等の有効活用を図るとともに、公共施設の再整備と長寿命化施策を推進する。						
対象	1. 個人	市民	438,968 人				
根拠法令等							
事業実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 「藤沢市公共施設再整備基本方針」に基づき、施設再整備に伴う空き施設や跡地について、各部局の意向を踏まえ、公共資産活用等検討委員会において検討及び審査を行い、公有地等の有効活用を図った。 「藤沢市公共施設再整備基本方針」が策定から約8年が経過し、本市の人口推計、公共施設数・面積などの変化や、公共施設の再整備における考え方、これまでの市議会等の意見を踏まえ、部分改定を行った。 「第3次藤沢市公共施設再整備プラン」(短期プラン)を策定、実施事業及び検討事業の進捗を管理し、計画的に再整備を行い、また公共施設に関する市民アンケートを実施、令和4年度の取組に繋げた。 藤沢市民会館等再整備事業「庁内検討プロジェクト」により、取組方針の検討・取りまとめ等を行った。 公共資産パートナーシップ提案制度やトライアル・サウンディング制度の構築を行った。 						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 2,372 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主要内容
		旅費	27 千円	普通旅費
		需用費	35 千円	消耗品
		使用料及び賃借料	2,310 千円	システム使用料及び賃借料
財源内訳	R3年度 支出済額 2,372 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ()				
一般財源		2,372 千円		

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	4.00人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	4.00人工

※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く

会計年度任用職員(配置数)	0.00人
---------------	-------

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度						
コスト	支出	行政費用 A	21,084	23,993	37,637	45,406					
		(1)現金を伴う支出 (千円)	27,561	23,974	35,232	42,385					
		事業費(支出済額)	6,362	2,593	2,595	2,372					
		償還金利息	0	0	0	0					
		人件費合計(①+②+③)	21,199	21,381	32,637	40,013					
		①常時勤務職員等の給与等	20,167	20,110	31,014	38,341					
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0					
		③退職金相当額	1,032	1,271	1,623	1,672					
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	-6,477	19	2,405	3,021					
		①減価償却費	0	0	0	0					
		②退職給与引当金繰入額	-6,477	19	2,405	3,021					
		③不納欠損額	0	0	0	0					
		④その他 ()	0	0	0	0					
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		49.11	429,317	55.40	433,060	86.50	435,121	103.44	438,968		
成果実績	指標名	未利用地処分実績	目標	42,000	単位	42,000	単位	42,000	単位	150,000	単位
			実績	114,306	千円	225,341	千円	906,211	千円	288,883	千円
成果実績	備考										

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	企画政策部	氏名	宮原 伸一	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------